

【Advanced II】

実技試験 <初見> 例題集

●16小節程度のコード&メロディー譜をヘッド・アレンジして演奏します。Advanced IIでは、4~8小節のイントロをつけたうえで、最低3コーラスに発展させることが条件です。

3コーラス以上への発展は、基本的にはテーマ→アドリブ→テーマ、またはテーマ→アドリブ1→アドリブ2という形で構成するのが一般的ですが、必ずしもこれに縛られる必要はありません。曲想に応じてメロディー・フェイク、リハーモナイズ等を応用し、1曲としての構成を考えて自由に仕上げてください。

メロディー・フェイクやアドリブには、コード進行の把握と、そのコード進行における適切なスケールの応用が必要になってきます。コード進行から、即興的にフレーズの流れを組み立てて弾くことができる程度まで、コード&メロディー譜の演奏に慣れておくことが求められます。

- ・以下の譜面をもとに、簡単なヘッド・アレンジをして演奏する。
- ・4~8小節以内のイントロを付けて演奏。
- ・フェイクやアドリブなどを含め、3コーラス以上で演奏すること。
- ・代理コード、テンションの使用は任意。
- ・予見時間は2分間。

問題例①

Chord progression for 問題例①:

Staff 1: Ebmaj7 Dm7(b5) G7 Cm Cmmaj7 Cm7 F7 Fm7 Bb7 Ebmaj7 Bbm7 Eb7

Staff 2: Abmaj7 Db7 Cm7 B7 Fm7 Bb7 Eb (triplet eighth notes)

Staff 3: Bbm7 Eb7 Abmaj7 Am7(b5) D7 Gm7 C7 Fm7 Bb7

Staff 4: Ebmaj7 Dm7(b5) G7 Cm7 F7 Fm7 Bb7 Eb6

問題例②

Am7 D7 Gmaj7 F#m7(b5) B7 Em Em7

C#m7(b5) F#7 Bm7 E7 Am7 D7 Gmaj7

Ebmaj7 Gmaj7 Ebmaj7 Gmaj7

Cmaj7 F7 Em7 A7 Am7 D7 G

問題例③

Bm7(b5) Bb7 Am7 D7 Gm7 C7 Cm7 F7

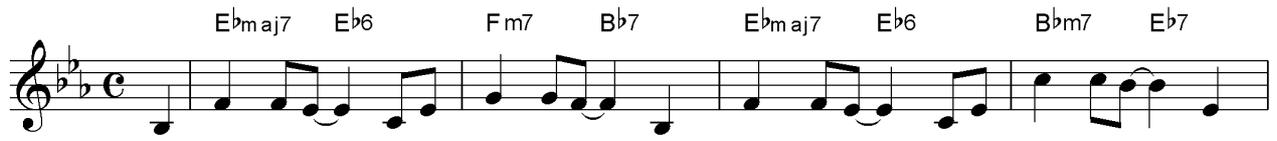
Bbmaj7 Bbm7 Eb7 Am7 D7 Gm7 C7 F

Cm7 F7 Bbmaj7 Eb7

Am7 Ab7 Gm7 C7 F6

問題例④

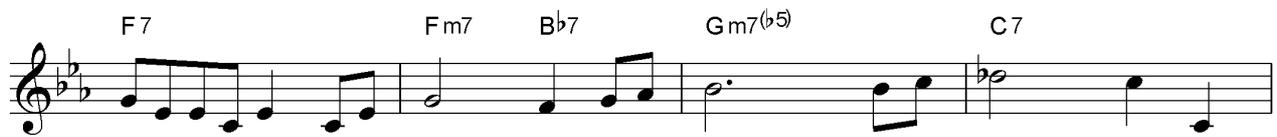
E♭maj7 E♭6 Fm7 B♭7 E♭maj7 E♭6 B♭m7 E♭7



A♭maj7 A♭m6 Gm7 C7



F7 Fm7 B♭7 Gm7(♭5) C7



Fm7 B♭7 E♭6

